

野口議員

甲川濁流の原因は？

町長

うぐいす橋上流で崩落



〔野口〕 台風12号により、甲川が赤土色の濁流となって、流域住民や漁業者を不安がらせている。多量の雨が降るとにごるようになり、川底に堆積し生態系を脅かしている。そして海に流れ、ウニ

・サザエ・海草に悪影響を与えている。このにごりが田植えまで続けば、農業にも悪影響が予想される。原因は何か。

〔町長〕 台風12号は大山で24時間の雨量で783mmを記録した。河川管理者である県は、10月19日に防災へりて調査を行っ



うぐいす橋上流の崩落現場

た結果、うぐいす橋の上流1.5kmから2kmの間に、新たな崩落を3カ所確認した。崩落は砂防指定地ではあるが、国有林であるため林野庁へ状況を報告している。地元集落や漁協と情報を共有しながら、国に対し県と早期復旧を要望していく。

緊急雇用打ち切りで影響は？

野口議員

町長

雇用の機会が少なくなる

〔野口〕 国の緊急雇用事業打ち切りの記事が新聞に掲載された。本町でも多方面で活用され、雇用が生まれていると認識している。雇用が少ない本町にとって厳しさを感じた。

ふるさと雇用再生事業で約2000万円が農産加工所に助成されている。打ち切りによって、今後どのような影響があるか。

〔町長〕 緊急雇用事業

業とふるさと雇用再生事業では、平成21～23年度で約240人の雇用ができた。さらに町独自の雇用促進事業として約40人の雇用を創出した。

この制度を活用して、今まで対応できなかった事業に取り組み、大きな効果があった。

来年度は、町独自の

の緊急雇用対策は行わず、町の業務として必要なものは通常雇用で対応する。国に対して制度の継続を強く要望している。

〔農林水産課長〕 農産加工所の委託料約2000万円はふるさと雇用再生事業で対応している。予算がなくなれば、当然影響が出てくる。



緊急雇用創出事業で町道を修繕